

3. 2025年度トピックス

今年の例会では、3社の新規企業様に発表いただき、企業見学会を1回開催しました。また、新たに発足したXR設計管理研究部会による研究・調査活動と広報部会によるアンケートの実施など、多彩な活動を通じて盛況な年となりました。

【2月】

会場は、2度目となる磯子の労働文化センター。三共技研工業(株)様による3DスキャナとAR/VR活用に向けた未経験分野への挑戦について発表していただきました。

沼津工業高等専門学校の山中先生により、訴求力のあるテーマと実例(PL裁判)を用いた工学倫理の講義の実例を紹介いただきました。



【3月】

会場は神田の(株)アビリカ様。新入社員研修として実施している「モノづくり研修」の実態を紹介していただき、発表の後には参加者による「新人教育」に関するディスカッションを実施。

設計製造に関する展示会に出展している「自動箱包み装置」の開発の経緯や手法を紹介していただき、実際に装置を動かしてのデモンストレーションを実施していただきました。



【4月】

会場はミューザ川崎。今年入会いただいた3社による、会社紹介を含めた発表。

- ・昭和精工(株)様「SMART TOOLING」による革新的な製品開発の挑戦に関する取組み。
- ・(株)メイギテクニカ様 会社紹介に加え、注力しているAIに関する取組みについて説明いただきました。
- ・YNPmold様 42年間、金型製造会社に務めた経験を活かして個人事業主として企業したいきさつを紹介いただきました。

【5月】

会場は、蒲田のNTTデータエンジニアリングシステムズ様。

5つの解析ソリューションをクラウド上で利用できる、クラウド型解析ソリューションの紹介。東レエンジニアリング様より、射出成形品の樹脂流動解析を用いた、金型設計段階での成形不良の早期予測や対策について紹介いただきました。

【6月】

今年度も(公社)日本設計工学会との共同開催により、下記の内容で企業見学会を実施しました。

東京設計管理研究会・(公社)日本設計工学会主催の「設計革新セミナー」にて、コダマコーポレーションの代表取締役社長・小玉博幸様にご講演を頂きました。

本講演では「CAD/CAMは経営のツール」というテーマのもと、製造現場における課題解決や生産性向上、人材育成、技術承継の実現に向けた取り組みについて、実際の導入事例や成果を交えてご紹介して頂きました。

なお、講演内容や工場見学会の内容は、別紙(2-④工場見学)を参照下さい。



コダマコーポレーション

【7月】

会場は、東京都市大学世田谷キャンパス。アルトナー様により、インターンシップを通じた、採用・教育・営業という基本ビジネスモデルのサイクルの実践状況を紹介いただきました。

名誉教授平野先生の発表は、アルトナー喜瀬様が代行してくださいました。機械製図書籍における新旧規格の記述内容に関する調査研究の概要。

メカニック社猪上様より、2月に発足したXR設計管理活用研究部会の進捗を報告していただきました。

Tokyo-EAC
東京設計管理研究会
設計革新セミナー
第549回（2025年7月度）例会
2025年7月9日（水）14:00～16:30

東京都市大学
Tokyo City University

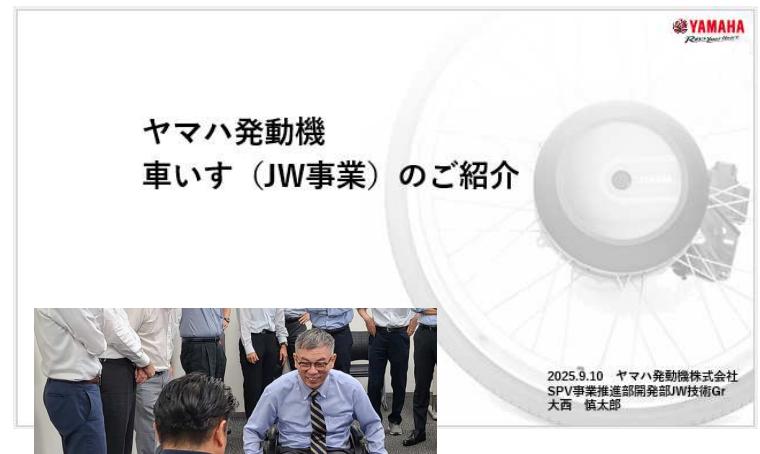
製図規則検討分科会の報告概要について
(第3報 機械製図書籍における新旧規格の記述内容に関する調査研究)
○ 喜瀬 喜瀬（東京都市大学、アルトナー） 沢瀬 雄（アルトナー）
<http://www.w-ARTNER.jp/>



【9月】

会場は、当初予定されていたヤマハ様からミューザ川崎に変更。様々な製品を開発しているヤマハ発動機様の試作に関するプロセス、管理方法、設備の紹介など、技術的な苦労話も織り交ぜながら、紹介していただきました。

・30周年を迎える電動車椅子事業。車椅子を取り巻く社会環境の変化や顧客ニーズなど、苦労話や技術に関する紹介をしていただきました。また、実機を2台お持ちいただき、実際に電動車椅子の乗り心地とアシスト機能を体験させていただきました。

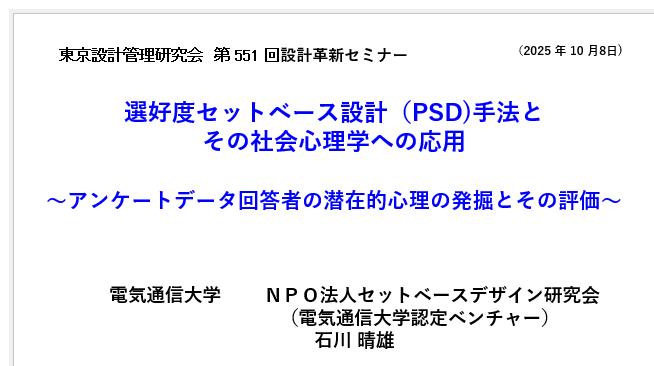


【10月】

会場は、定番のミューザ川崎。セットベースデザインについて紹介していただきました。

石塚様からは、NPO法人の設立に係るいきさつや、ポイントベース設計手法とセットベース設計手法を対比することにより、有効性を説明していただきました。

NPO法人理事長 石川先生からは、選好度セットベース設計手法の応用展開として、アンケート調査の精度向上に関する検討結果について説明していただきました。



【11月】

会場は、ミューザ川崎。構造計画研究所様より、構造解析・熱流体解析分野での最適化最新情報を踏まえて、設計プロセスにCAEを組み込むポイントを説明していただきました。

- ・東京設計管理研究会における今後の活動の進め方について、会員に実施したアンケート結果の報告と今後の活動の進め方に関するディスカッションを実施しました。
- ・会員の方々から最も多くの要望があった生成AI関連のテーマについては、会員各位が各種展示会(幕張、ビックサイト、パシフィコ等)に積極的に参加し、そこで得られた情報をセミナーで報告し、会員相互間での情報の共有化を図る必要がある…との提案がありました。



第552回 東京設計革新セミナー

今後の活動の進め方 (アンケート調査結果のまとめ)

東京設計管理研究会
広報部会

2025年11月12日



計 報

当会の学術会員の平野重雄先生(80歳)が
令和7年10月20日に永眠されました。

故人の東京EACでのお姿を思い返しながら
ご冥福をお祈りしたいと思います。



東京都市大学 名誉教授 平野先生

平野重雄[ヒラノシゲオ]氏

1945年<昭和20年>4月7日 — 2025年<令和7年>10月20日

略歴: 1964年4月 武藏工業大学 機械システム工学科 講師就任

2011年4月 東京都市大学 名誉教授、博士(学術)、大学院・工学部・
知識工学部 非常勤講師就任

2011年4月 株式会社アルトナー 技術顧問就任

専門: 設計基礎論, 基礎設計製図, ものづくり基礎学科目

先生は、2003年に東京EACの学術会員制度が発足したのに伴い、
その初代会員となられました。以来、月例開催のセミナーや研究部会
などで機械製図に関する公知規格の動向を通じ、企業内教育や技術者
教育、ものづくりの観点から見た設計工学の在り方など、多くのご講
演をお願いしてお話を頂きました。

特に、東京EACの創立60周年記念式典の記念講演では、「木造古搭
に魅せられて」と題したお話しをなされて、設計構造物の原点である
構法の合理化・部材の規格化・ディテールの日本化の重要さについての
考察を述べられていました。

The screenshot shows a video conference interface. At the top, there is a banner for "Tokyo-EAC 東京設計管理研究会" and "設計革新セミナー 第522回 (2022年7月度) 例会". The main content area has a teal background with white text: "ものづくり技術と 図面規格・3D図示規格の動向". Below this, it lists the speakers: "東京都市大学 名誉教授 株式会社 ア 東京設計管理研究会 学術 平野 重雄". At the bottom, it shows the date and time: "2022年7月13日 (水) 15:05~". A video feed of Professor Hiroshi Hirano is visible in the bottom right corner.



一方、例会後の懇親会や各種イベントなどにも積極的にご参加を頂き、ワイングラスを傾けながら多くの経験談などをお話しされていたお姿がとても強い印象として残っております。

先生には、もっと多くの設計談義をお伺いしたかったのですが、それが叶わなくなつたことは、非常に残念でたまりません。



2017年7月 栃木県烏山町 鮎のやな



2022年11月3日 日比谷公園ヌーボー祭り

会員の方々からの追悼メッセージ

平野先生の生前のご指導にあらためて感謝申し上げます。平野先生本当に有難うございました。心からご冥福をお祈り申し上げます…合掌 顧問 川岸正武

学会、業界、教育機関へのご貢献は言うまでもありませんが、いつもダンディーなファッショントをおられ、ヨットなど多趣味で、話題豊富で誰にでも優しいお人なりが次々に思い出されます。業務以外の面で多くのことを教えて頂きました。
ご冥福をお祈りします。 会長 ヤマハ発動機 高島 久

例会や懇親会では、たくさん議論もさせていただきました。もう、あの笑顔を見ることもできず、お話を聞きできないのかと思うと、非常に寂しく残念です。これまでのご厚情に深く感謝するとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

副会長 メカニック社 林田雅裕

先生がおっしゃっていた「思索の素」は、若手技術者に必要だと思っておりました。その手法と思いをどのように伝えていけばよいか、ご教示いただきたかったのですがとても残念です。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

副会長 アビリカ 吉永弘樹

先生の凛とした姿勢、紳士的な態度、タフな仕事力が特に心に残っています。賜りましたご指導ご厚情に深く感謝するとともにご冥福をお祈りいたします。
アルトナー 今川隆司

平野先生、色々とお世話になりました。お風呂のアイデアコンテストでは、全社を挙げて参画したこと。初めて武藤栄次賞優秀設計賞へのエントリーについて相談したこと。そして、飲みにも連れて行って頂きました。

思い出は尽きません。同時に相談出来なくなつたことが非常に残念です。

心よりご冥福をお祈り致します。 参与 NPO法人 SBD研究会 石塚 祐

先生は、学問においては常に情熱をもって本質を追求なされていました。その探究心は、教えを受ける者にとっても大きな刺激となりました。さらに、話題豊富で心優しい先生との会話は、いつも楽しく、人生の豊かさをも教えていただきました。先生の教えと温かさは、これからも残された者の中に生き続けます。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。 参与 篠田喜夫

平野先生の突然の訃報を聞いて、本当にびっくりしました。

2003年に、東京設計管理研究会の学術会員制度ができ、最初の3名の学術会員になっていた時から例会、イベントなどでいつも顔を合わせておりました。

特に総会時の薬師寺などの記念講演や、各種イベントにも多く参加していただいたことが心に残ります。おしゃれでお酒も好きで笑顔が目に浮かびます。

心よりご冥福をお祈りいたします。 会友 吉田 健

モノづくりエンジニアに必要な人間力を、身をもって教えてくださいました。
ご一緒した1年がかりの編集作業で新刊の製図教本発行は忘れられないメモリアル
平野先生ご逝去のことがあって、一層、生涯設計に気合をいれて挑戦！を続けて
いこうと思っています。 会友 金子英二

東京EACへ入会直後は、あまりお話をする機会がなかったのですが、創立60周年記念式典の記念講演で、「木造古塔に魅せられて」と題した講演を拝聴して先生の造詣の深さに感銘し、特にお酒の席でお話をさせていただくようになりました。謹んでお悔やみ申し上げます。 会友 堤 義直

東京EACの例会では優しい口調で語られたお姿が印象に残っています。2022年7月の例会で示された「設計十訓」は機械設計のみならず、他の技術業界にも大事な教えと感じました。ありがとうございました。

ご冥福をお祈りいたします

全友 谷尾 誠

平野先生！ありがとうございました。もうお会いできないと思うと寂しいです。うちの息子も可愛がっていただき、お蔭様で大学受験に合格しました。

恩」も可愛がっていたなど、お陰様で入学先生には伝えたかったです。…安らかに

コガク 吉川雅之

初めて参加したセミナーで平野先生のご講演を拝聴し、懇親会で温かくお声掛けいたいたことが今でも思い出されます。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

三共技研工業 平山一昌

初めてお会いした時から優しく紳士的に様々なお話をしていたことを覚えてい
ます。またお会いできるものと思っていました。大変寂しく思います。

数々のご厚意に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

メカニック社 猪上 将

平野先生との出会いは私が武蔵工業大学に入学し、体育会洋弓部に入部した時
からなので、かれこれ48年になりますね。そして設計管理研究室で卒論に取り
組み、合間によく飲みに連れて行ってもらいました。

社会人になってからも学会で発表する機会を頂き、また最近では定年後の独立
にあたって真っ先に相談したところ、がんばれ！と背中を押してくれましたね。

先生は私の人生の恩師です。本当にありがとうございました。

天国では奥様とゆっくり過ごされてくださいね。

YNPmold 山口 純

先生には、日本設計工学会や東京設計管理研究会において公私共々、大変とお世
話になりました。特にEACのイベントでは、烏山町での鮎の炉端焼きで日本酒を宇
都宮餃子でビールを、日比谷公園でのヌーボー祭りでワインを飲む会などにご参加
を頂き、グラスを酌み交わしながら設計談義を楽しそうに語っておられました。
そして2024年11月の足利ワイナリーでの収穫祭が最後の酒席となりました。

参与 西山洋一



2024年11月16日 足利 ココ・ファーム

平野先生！永きにわたり東京設計管理研究会の発展にご尽力を
賜り、誠にありがとうございました。

心よりご冥福をお祈りいたします・・・合掌

* * 東京設計管理研究会一同 * *